

# 2019年度トレーナー研究集会 研究テーマ

---

## テーマ①：「ボーイスカウト講習会のセッション展開方法について」

### （設定趣旨）

日本連盟創立100周年に向けた長中期計画の施策にて、指導者養成事業が担う分野において、基礎訓練課程の改定を行うことで検討してきました。これらは本運動に必要なスカウティングの原理、原則、方法を実践的に取り入れながら、指導者の資質向上をねらいとしたものです。導入訓練課程を修了された多くの方々が、実践的なスカウト運動の本質を体験することによって、基礎訓練課程へ意欲を持ってスムーズに参加できるようにする必要であることを踏まえ、導入訓練課程（ボーイスカウト講習会）の改定を行いました。

令和2年度より行うボーイスカウト講習会実施にあたり、セッション内容の深い理解と展開方法について検討いたします。ボーイスカウト講習会の目的、目標を達成するために、参加者へどの様な展開方法で伝えることができるのか、ボーイスカウトを知らない方にボーイスカウトをどの様に伝えるのかを具体的に考え実施できるよう致します。全トレーナーで考えたいと思います。

### （研究のポイント）

1. 講習会の目的と目標について
2. 講習会運営にあたって考慮すべき点
3. スタッフ会議と役割分担について（事前準備・備品・会場）
4. セッション展開方法について（実習などの進め方）

## テーマ②：「スキルトレーニングについて」

### （設定趣旨）

2019年度よりウッドクラフトコースが定型化され、指導者が長期野営を通じ、自然の中で生活する技能からスカウティングの本質的な楽しさについて学び、多くの体験を各地に広げ、隊プログラムが充実していくことを目指すスキルに特化したコースが行われるようになりました。しかしウッドクラフトコースだけでは、多くの指導者へスカウトスキルを活用した活動を伝えることができません。ウッドバッジ実修所の参加要件のようになっている、スキルトレーニングを最大限に活用しどのようにすれば指導者がスカウトや保護者に支持されるプログラムを提供できるようになれるのか？スキルトレーニング方法を研究し実行したいと思います。

### （研究のポイント）

1. 教える側のスキルの確認（自身のスキルの確認）
2. スキルトレーニングの認定と考査について
3. 各項目（細目）の学び方（教え方など）
4. スカウトスキルの活用方法（プログラム展開）

以 上